

厚生労働省和歌山労働局発表
 平成22年5月28日
 午前10時

厚生労働省和歌山労働局
 職業安定部職業安定課
 課長 仲摩 義生
 労働市場情報官 石川 正義
 担当 TEL 073-488-1160
 FAX 073-475-0115

一般職業紹介状況(平成22年4月分)

有効求人倍率(季節調整値)は0.54倍で、前月と同水準、前年同月比では0.05ポイントの低下、平成21年4月から平成16年2月以来の0.5倍台となっている。

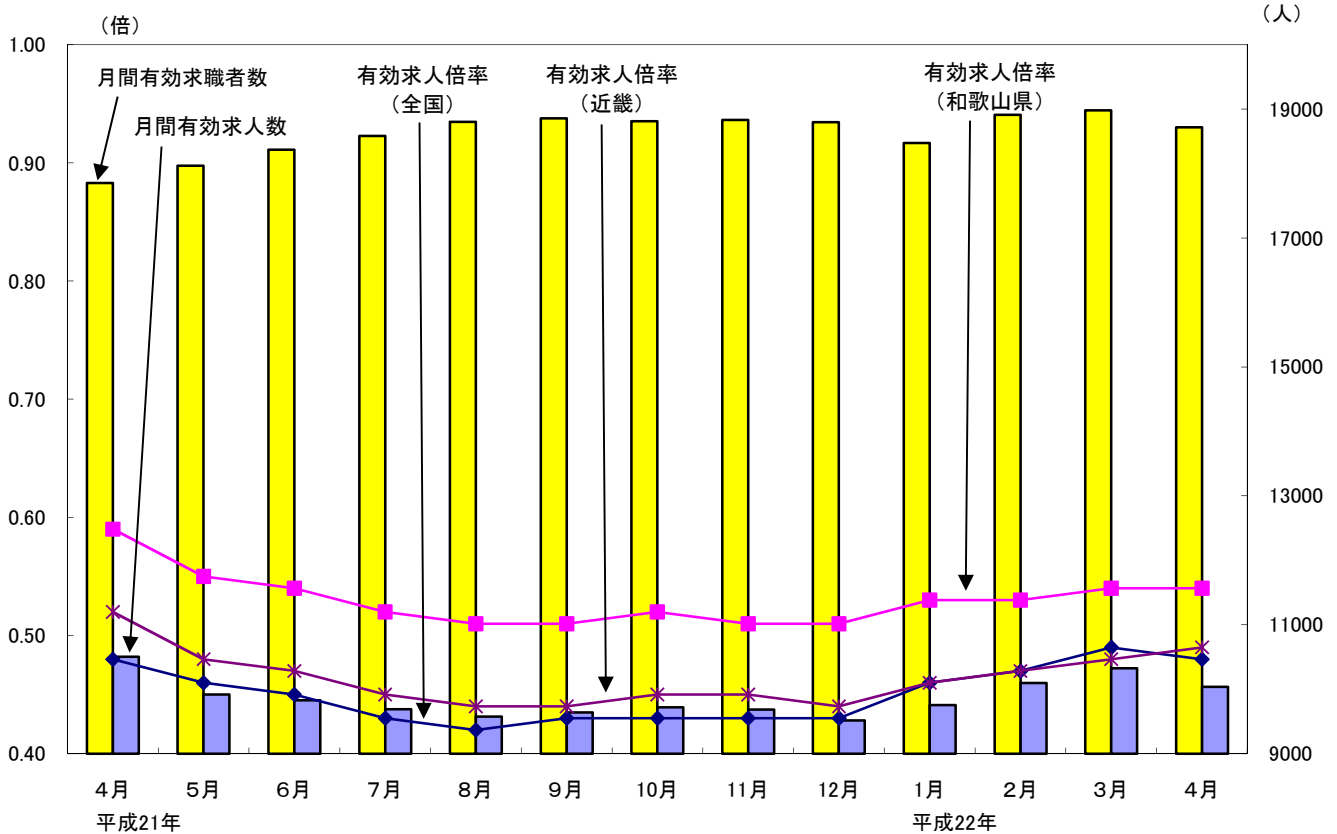
全国の有効求人倍率(季節調整値)は0.48倍で、前月より0.01ポイント低下。

近畿の有効求人倍率(季節調整値)は0.49倍で、前月より0.01ポイント上昇。

新規求人倍率(季節調整値)は0.97倍で、前月より0.02ポイント上昇。

- ◎ 新規求人数は対前年同月比0.0%増。
- ◎ 新規求職者数は対前年同月比2.2%減。

有効求人倍率等の推移



(注) 有効求人倍率、月間有効求人数及び月間有効求職者数はすべて季節調整値。
 季節調整値の平成21年12月以前の数値は新季節指数により改訂済。
 有効求人倍率(折れ線グラフ)は左目盛。月間有効求人数及び月間有効求職者数(棒グラフ)は右目盛。

1 求人倍率の動き

新規求人倍率(季節調整値)は0.97倍で、前月より0.02ポイント上昇している。

有効求人倍率(季節調整値)は0.54倍で、前月と同水準、前年同月より0.05ポイント低下している。

2 求人の動き

(1) 新規求人数(原数値)は4,310人で、前月比3.1%減、前年同月比0.0%増(2人増で、2か月連続増)となった。

有効求人数(原数値)は10,262人で、前月比4.7%減、前年同月比4.8%減(30か月連続減)となった。

(2) 主な産業別に新規求人の増減(前年同月差)をみると、

「製造業」(139人増)、「運輸,郵便業」(38人増)、「生活サービス,娯楽業」(38人増)、「教育,学習支援業」(27人増)、「複合サービス事業」(21人増)、「不動産,物品賃貸業」(16人増)などで増加し、

一方、「卸売,小売業」(100人減)、「農,林,漁業」(54人減)、「建設業」(39人減)、「公務・その他」(27人減)、「宿泊,飲食サービス業」(24人減)、「サービス業」(17人減)、「情報通信業」(15人減)、「医療,福祉」(10人減)などで減少した。

(3) 一般、パート別で新規求人の状況をみると、一般求人数は2,503人で前年同月比0.1%減、パート求人数は1,807人で前年同月比0.3%増となった。

3 求職者の動き

(1) 新規求職者数(原数値)は6,217人で、前月比17.0%増(2か月連続増)、前年同月比2.2%減(17か月ぶり減)となった。

有効求職者数(原数値)は20,321人で、前月比5.7%増(4か月連続増)、前年同月比4.2%増(18か月連続増)となった。

(2) 新規求職者(パートを含む常用)を態様別にみると、在職者は889人で前年同月比1.5%増、離職者は4,369人(同6.5%減)となり、離職者のうち事業主都合離職は1,324人(同20.0%減)、自己都合離職は2,698人(同3.5%増)、また、無業者は919人(同18.6%増)となった。

(3) 雇用保険の受給者実人員は4,461人で、前年同月比14.0%減(2か月連続減)となった。

4 就職者数の動き

安定所の紹介による就職者数は1,820人で、前年同月比7.4%増となった。